

令和6年度第3回 瑞穂町図書館協議会会議録

- 1 日 時 令和7年2月12日（水） 18:00～19:00
- 2 場 所 瑞穂町図書館2階 セミナールーム
- 3 出席者 会長 関谷 忠 副会長 高島 朝子
委員 池谷 芳彦、関根 孝之、笹井 鎮彦、鳥居 智子、田邊 真由美
町 友野図書館長、西村図書係長、長田
- 4 欠席者 吉良 明美
- 5 議 題 (1) 第四次瑞穂町子ども読書活動推進計画について
(2) その他
- 6 傍聴者 なし
- 7 配布資料 次第、資料1～2、みずほの教育第48号
- 8 会議内容

開会

会長挨拶

議題（1）第四次瑞穂町子ども読書活動推進計画について

（資料1、資料2）

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 12月に開催した協議会後に頂戴した意見を集約し、素案としてまとめました。この素案を1月14日（火）から31日（金）までの期間公表し、意見募集を実施しました。提出された意見は1件です。

大きく4点のご意見がありました。

1点目は計画書9ページ、第3章（2）の家庭の取り組み④に対するものでした。町内に書店がないことから、記載の変更についての意見でした。事務局としては、町内に書店がなくても近隣市町に書店があり十分利用が可能な範囲であることから、計画書への反映はしないこととしました。ただし、今後の社会情勢により次回以降の計画では考慮する必要があると考えています。

2点目は、図書館や地域図書室の写真掲載に対するものです。意見にあるような利用者が写る写真は、著作権のことも考え掲載は難しいと考えています。ただし、認知度が十分とは言えない地域図書室もあることから、計画書に図書館と地域図書室の案内を追加しました。

3点目は図書館を使った調べる学習コンクールについて、4点目はAIの技術の活用についての意見です。町の見解は記載の通りです。

いただいた意見のうち、2点目の図書館の案内についてのみこの計画書に反映させまして、その他の意見については、計画書への直接の反映はしないものの、図書館としても真摯に受け止め、今後の図書館運営に活かしていきたいと考えています。

なお、今回が委員の皆様にご意見を伺う最後の機会となりますので、意見募集についてのご意見また計画書全体を通しての忌憚のないご意見をお寄せください。以上で説明は終わります。

鳥居委員 資料2の4点目の意見にあるプッシュ通知についてです。今までの貸出記録リストというのはコンピューターの中にはあるのですか？

事務局 記録は残りません。

事務局 職員でもみなさんが借りた本の記録は見ることはできません。

これまでに何冊借りたのかの累計の冊数はわかりますが、具体的な本の内容はわからないようになっていきます。ご自身で残したいという場合に限って、図書館のホームページにログインしていただいて、ご自身の読書記録を残すボタンがありますので、自分の意思でそのボタンを押さないと読書記録が残せない仕組みになっています。

鳥居委員 調べるには便利だけどある意味プライバシーなので、そのプライバシーを覗かれるのは気持ちのいいものではないですね。

事務局 図書館に来ていること自体も秘密を守られるという原則があります。

鳥居委員 プッシュ通知は面白いと思いますが、これはスマホだからいいのであって難しいです。

高島委員 こういう意見があるのは良いことと思います。

事務局 確かにお金をかければ出来るかもしれませんが。

スマホとかで検索すると、数日後にこんなものはどうですか？という関係する通知が送られてきます。なんでわかったのかな？と思います。

鳥居委員 読書旬間というのはなんでしょうか？週間でないのですか？

事務局 主に学校現場で使われている言葉で、10日間という意味です。

鳥居委員 学校現場もだいぶ進みましたね。司書もみんな入りましたし。

笹井委員 2日くらい前の読売新聞に、書店が激減していると載っていました。

海外との比較なども載っていて、海外では書籍の購入自体に公的支援があるけれども、日本はそれをなおざりにしているので減ってしまうとありました。

協議会で軽井沢に視察に行ったときに、軽井沢は避暑地なので夏の期間すごく人が押し寄せるが、本屋が無いので図書館ですごく借りるという話を聞いたこ

とを思い出しながら読みました。

読書量が減っているとあり、一か月に一冊の本も読まない人がいると書いてあります。そういったものも参考したらいいのではないのでしょうか。次回の第五次の参考にしたらいいのではないかと思ったので紹介しました。

海外では、本は生活必需品、文化財と位置付けています。

そのため海外ではそんなに書店がなくなっていないようです。

そういった意味でもお金もかけないと減少の歯止めがかからないと思います。

事務局

国が進めようとしている書店の振興策は、例えば、図書館と書店で協定を結んで図書館の中で本の販売をする手法です。

町の規模では難しいです。

子どもは世の中にどんな本が出回っているかすらわからない。そういった状況で本を手にとって読むということをしようとする、現物が大事だと思います。今、幼稚園や保育園でも園の中に図書室を置いていたり、学校は学校図書室の設置が義務づけられていますが、本を充実させることは難しい状況の中で、子ども達の読書のための本を揃えるのは公共が担うところなのかなと考えます。図書館が新しくなってから、たくさん子ども達が来ています。たくさん本の中から自分の好きな本をゆったりと選ぶのを見守っている保護者の姿もよく見られます。そういった流れが促進できる図書館でありたいと考えて図書館の運営を行っています。

高島委員

前明石市長が子どものための図書館を作りました。公共図書館と書店を並べたところ猛反対にあったが、書店はもうかる、図書館は利用が増えると両方が繁盛し成功を収めていると本に書いてありました。

関谷会長

昔は自宅で読書会などをやっていました。

若い人が集まる読書会の雰囲気がないです。昔は若い人の中で、チューターを決めて一つの本をみんなで読んだりしていた頃がありましたが、他に楽しみが増えたからかなとも思います。

昔はディスカッションが楽しかったですね。言葉のキャッチボールが出来ました。時代なのかなと思います。

大活字本は読まれていますか？

事務局

利用されています。

関谷会長

ある程度大きい字だと読む気になります。

高島委員

冊数が増えて持って帰るのが大変です。

事務局

宅配サービスで大活字本を持っていくこともあります。

昔読んだ本をもう一度読みたい、昔の本は字が小さく読めないという方には大活字本を勧めています。

関谷会長 書き手側でいうと、大学生とか若手の作家を目指す人が少なくなっているのではないかと本を書く人が少なくなっている書店が少なくなっていると思う。書く人を増やすことも大事です。

スマートフォンや電子書籍は、活字が拡大できるのが便利だと感じますが、紙でないところまで読んだかわからないです。紙だとしおりを挟んでおけば容易ですし、やっぱり紙でないと思います。

笹井委員 活字離れということである、新聞を読んでいない、取っていないという人も増えています。オンラインで新聞の記事も読めてしまう。

関谷会長 今の子供たちは、短い文章だけを読む癖があります。なにかすぐに解決に行っちゃうような癖がついているという記事を読みました。子どもの頃からじっくりと長編の小説を読むべきだと思います。じっくり長いものを読む習慣を子どもの頃からつけて欲しいです。

鳥居委員 第三次と比べて、第四次計画はかなり進んでいますね。
第三次では研究するとあった項目が、今回はそれが出来てさらに広げるという表現になっています。

事務局 図書館が新しくなったことが大きいと感じています。

田邊委員 図書館を使っている人も多くなっていると思います。瑞穂町は本が綺麗だと他市の友人から聞いたことがあります。

鳥居委員 ティーンズコーナーにもう少し冊数が欲しいです。

事務局 コーナーに置く本の選定が難しいです。

鳥居委員 一般書かティーンズか判断するのが難しい本がありますね。

池谷委員 人気のある本はすぐに読みたいと思うが、順番待ちとかあるのですか？瑞穂町では人気のある本はどのくらい購入するのですか？

事務局 基本は1冊ずつですが、多数の予約が入る場合は2冊目を購入しています。
本屋大賞や直木賞などの受賞作品はだいたい複本を買っていますが、それでも半年くらい待ってもらうこともあります。
限られた予算の中でいろいろな本を揃えようとする、同じ本を数冊というのは難しいということをご理解いただきたい。あまりお待たせしないで読んでいただきたいとは考えています。

池谷委員 2冊購入するという話は聞いて安心しました。半年以上待つと読む気が失せてしまいます。読みたい時に読みたいと思うが、人気のある本は被りますよね。

- 笹井委員 市によって本の予約の件数が違うので、調べて渡り歩くという方もいるみたい
です。
- 関谷会長 いろいろなご意見が出たようですが、いかがでしょうか？
よろしいですか？
- 委員一同 了解。

議題（２）その他

- 事務局 ①東京都多摩地域公立図書館大会について
今年度は職員のみ参加となりました。
- ② 図書館ファンクラブ事業について
２月１９日（水）にブックカバー講座を行います。
- ③ 「CASA BRUTUS」への掲載について
- ④ 令和６年度第２回図書館講座について
３月２２日（土）に行います。
講師は関谷会長、内容は「異聖歌と新見南吉」です。

高島副会長 閉会